

2024年9月20日

一般社団法人日本保全学会西日本支部主催
2024年度保全技術セミナー
「高経年化に向けた取り組み」の開催について（案内）

日本保全学会西日本支部

拝啓

秋晴の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと、お喜び申し上げます。平素は日本保全学会（西日本支部）の諸活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび、西日本支部では、下記のとおり、九州電力（株）玄海原子力発電所において保全技術セミナーおよび施設見学会を開催することにいたしました。皆様のご参加を賜りたくお願いいたします。

敬具

記

1. 開催趣旨

近年のブロック化する国際情勢と地球温暖化を受けて原子力発電への期待が高まっている。しかし福島後の原子力行政では規制が先行し、新增設などの拡充政策は後追いする形である。その様な中でエネルギー基本計画にうたわれる原子力発電の割合を充足するためには、既設発電所の稼働率向上と高経年化対応の重要性が増大している。この状況を受けて国は運転開始後30年以降の保全サイクルから、発電所の施設管理実施計画に長期施設管理方針を反映するなど、長期の稼働に対応する方針である。西日本支部に属する電力会社には運転開始後40年に近い原子炉が多く、高経年化保全の拡充とその促進は待ったなしの状況にある。

今回の保全技術セミナーでは、長期運転とその保全に向けた最新の取り組みについて講演を受けて、今後の長期保全とその安全性に反映することを目的とする。

基調講演には、関村直人氏（東大名誉教授・工学系研究科上席研究員）から「継続的な安全性向上への総合的な視点と安全規制」というテーマで講演を頂き、次に原子炉材料の専門家である鈴木雅秀氏（長岡技科大名誉教授）からは、「高経年化の規格基準策定活動と照射脆化の論点」のテーマで講演をしていただく予定にしている。最後に九州電力担当者から九州電力/加圧水型炉における高経年化対応の技術論について講演していただく予定としている。またセミナーに先立って施設を見学することとしている。

2. 日時 2024年10月31日（木） 8:50（集合）～16:00（解散）

3. 場所 九州電力（株）玄海原子力発電所

4. 内容 プログラム（添付）

セミナーは、現地参加（対面）およびオンライン（Web会議システム）のハイブリット形式
施設見学会は現地参加（対面）のみ

5. 対象 日本保全学会会員ほか

6. 参加費

<施設見学あり> / <施設見学なし>

正会員・支部会員	15,000円（税込） / 12,000円（税込）
正会員（シニア）	7,500円（税込） / 6,000円（税込）
非会員	18,000円（税込） / 15,000円（税込）
学生会員・学生非会員	1,500円（税込） / 1,000円（税込）

7. 申込方法

参加ご希望の方は申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

参加形式		申込手続き	申込先	締め切り
現地参加	施設見学あり	参加申込書	日本保全学会 西日本支部事務局 west.com@jsm.or.jp	10月11日 ※
	施設見学なし			
Web参加のみ				10月25日

※ 現地参加定員 30 名（先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます）

（注1）

「参加申込書（日本保全学会 西日本支部宛）」を西日本事務局までお送りください。
現地参加・施設見学ありの方へは別途事務局より必要書類を送らせていただきます。

（注2）

下記 Google Form でもお申込みできます。
<https://forms.gle/j7cTD5Ubdmttukx56>

※西日本支部学生会員への交通費補助制度がございますので事務局にご相談ください。

以上

日本保全学会西日本支部事務局
TEL 0774-38-3482
west.com@jsm.or.jp

2024年度 保全技術セミナー「高経年化に向けた取り組み」プログラム

○日時 2024年10月31日（木）

○場所 九州電力株式会社 玄海原子力発電所
 セミナーは対面及びオンライン（Web 会議システム）のハイブリッド形式
 施設見学会の開催案内は、別紙を参照

○プログラム内容

〔集合〕

集合時間：8時50分

集合場所：唐津（大手口バスセンター）

唐津～玄海原子力発電所までは支部手配タクシーで移動します。

〔セミナー（玄海原子力発電所（対面）は定員30名）〕

			（司会）平原 大輔（九州電力）
10:00 -10:05		開会挨拶	支部長 堀池 寛（大阪大）
10:05 -10:10		歓迎挨拶	江島 和愛 （九州電力）
10:10 -12:10		【施設見学】 玄海3，4号機及び屋外安全対策設備など	木元 健悟ほか （九州電力）
12:10 -12:30		施設見学後の意見交換	
12:30 -13:30		昼食※1	—
13:30 -14:20	（ハイブリッド） Web会議	【講演1】 継続的な安全性向上への総合的な視点と安全規制	関村 直人 （東京大）
14:20 -15:10		【講演2】 高経年化の規格基準策定活動と照射脆化の論点	鈴木 雅秀 （長岡技科大）
15:10 -15:50		【講演3】 原子炉容器上蓋取替工事について	古賀 裕二 （九州電力）
15:50 -16:00		閉会挨拶	篠原 雅道 （九州電力）

※1 当日の昼食（お弁当）代は、「施設見学あり」の参加費に含まれています。

〔閉会后〕

支部手配タクシーを配車いたします。（17時頃、唐津（大手口バスセンター）着）